

百々読み取りおけいこ③ 年 組

名前（）

京都には大きな川がながれています。

有名なものだけでも、鴨川・桂川・宇治川・木津川が

あります。しかもそれぞれ上流と下流では名前がちがうこともあります。たとえば鴨川は高野川と加茂川が下鴨神社の南で合流して鴨川になるし、桂川は亀岡では保津川とうのに渡月橋のあたりでは大堰川といい、さらに下流では桂川となります。

ぜんぶおぼえるのはたいへんですが、二行目に書いた四つはおぼえましょう。それぞれの名前の由来をすれば少しはおぼえやすいかもしれませんね。

鴨川の「かも」はむかしの、氏族の名前なのです。「鴨氏」という奈良からやってきた一族がすんでいたあたりなのです。神社の名前も鴨の神さまをまつるからです。

桂川のカツラは聖なる木の名前。ハート型の葉がおちる秋、カツラの木はあまいかおりにつつまれます。その葉をおみこしにつける秦氏一族が住んでいた地名もやがて桂といわれるようになりました。

宇治川の宇治はお茶で有名ですね。宇治金時とか宇治ロールケーキとか、お茶を使ったものに「宇治」とあります。

京都の南の町の名前です。十円玉のうらにきざまれた平等院鳳凰堂は宇治の有名な世界遺産です。

木津川は「木」をいかだにくんで滋賀県のあたりから流していた川です。「津」とはみなと、という意味があります。木津という場所でいかだをばらして、丘ひとつこえるところは平城京という奈良の都。京都に都がうつつくる前の都があつたところです。大仏さんやシカを見たことのある人は太い柱をおぼえているかな。あんな大きな木を流していた川なのです。音読サイン→

① 何の話でしょう？

() 京都の川の工事 () 京都の川の長さ

() 京都の世界遺産 () 京都の川の名前の由来

② 高野川の下流は何という川になりますか？

() 大堰川の下流はなんという名前になりますか。

() 京都の川の工事 () 京都の川の長さ

④ 鴨氏はもともとどこにすんでいましたか？

() 木津の「津」の意味はなんですか？

⑥ 宇治は何で有名なのですか？

() 平等院鳳凰堂がきざまれているものはなんですか？

⑧ 木津川はなんというものがながされていたのでしょうか？

() あつてているものに○をつけましょう。

() 奈良の大仏の近くにはシカがいる。

() 保津川の上流が大堰川だ。

() 滋賀県から鴨川は流れてくる。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。